

令和7年度12月補正予算【追加提案】の概要

(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(重点支援地方交付金)等関連事業)

地方創生臨時交付金等を活用し、以下の6事業(補正額合計:82,193千円)において緊急経済対策を講ずる。

1 障害者福祉推進事業費【社会福祉課】 補正額:1,298千円

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内障害福祉事業所に対して、安定した障害福祉サービスの提供ができるよう、光熱費、食材料費等の高騰分への支援金を支給する。

(※県との協調支援)

○対象者 市内障害福祉事業所

○対象期間 令和7年10月～令和8年3月

○支援金 ①入所施設(定員1人当たり8,200円×70人) 574千円

②通所施設(定員1人当たり2,500円×277人) 693千円

③訪問事業所(1事業所当たり10,500円×3事業所) 31千円

○財源 地方創生臨時交付金

2 介護保険制度事業費【健康福祉課】 補正額:8,055千円

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内介護保険事業所等に対して、安定した介護保険サービスの提供ができるよう、光熱費、食材料費等の高騰分への支援金を支給する。

(※県との協調支援)

○対象者 市内介護保険事業所等

○対象期間 令和7年10月～令和8年3月

○支援金 ①入所施設(定員1人当たり8,200円×824人) 6,757千円

②通所施設

ア 食事提供あり(定員1人当たり2,500円×420人) 1,050千円

イ 食事提供なし(定員1人当たり1,700円×18人) 30千円

ウ その他(定員1人当たり1,300円×30人) 39千円

③訪問事業所等(1事業所当たり10,500円×17事業所) 179千円

○財源 地方創生臨時交付金

3 児童福祉対策費【こども家庭課】 補正額:637千円

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内民間こども関連施設に対して、安定した児童福祉サービスの提供ができるよう、光熱費の高騰分への支援金を支給する。

(※県との協調支援)

- 対象者 市内民間こども関連施設
- 対象期間 令和7年10月～令和8年3月
- 支援金 ①保育施設（在籍児童数1人当たり1,300円×435人） 566千円
- ②放課後児童クラブ（定員1人当たり600円×105人） 63千円
- ③とやまっ子さんさん広場（1事業所当たり8,000円×1事業所） 8千円
- 財源 地方創生臨時交付金

4 物価高対応子育て応援手当支給事業費【こども家庭課】 補正額：70,491千円

物価高の影響を受けている子育て世帯を支援し、こどもたちの健やかな成長を応援する観点から物価高対応子育て応援手当を支給する。

- 対象者 児童手当支給対象児童（令和8年3月31日までに生まれる児童を含む。）を養育する父母等
- 応援手当 20,000円×3,382人 67,640千円
- 事務費 2,851千円
- 財源 物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金等

5 地域医療体制整備事業費【健康福祉課】 補正額：1,649千円

エネルギー価格・物価高騰の影響を受けている市内医療機関に対して、安定した医療サービスの提供ができるよう、光熱費、食材料費等の高騰分への支援金を支給する。

- 対象者 市内医療機関
- 対象期間 令和7年10月～令和8年3月
- 支援金 ①病床を有する医療機関（1病床当たり2,400円×522床） 1,253千円
- ②その他の医療機関（1施設当たり18,000円×22施設） 396千円
- 財源 地方創生臨時交付金

6 土地改良振興事業費【農林課】 補正額：63千円

電力価格高騰により農業用水利施設に係る維持費の負担を軽減するため、施設を管理する小矢部市土地改良区に対し、支援金を支給する。

（※県との協調支援）

- 対象者 小矢部市土地改良区
- 対象期間 令和7年7月～令和8年3月
- 対象施設 農業用水利施設
- 支援金 電気料金高騰分の8分の1
- 財源 地方創生臨時交付金